

【基本方針3 財政運営】

収支のバランスがとれた持続可能な財政マネジメントの強化

項目番号	24
取組分類	重点実施項目
所管課	観光政策課 関係各課

実施項目名	観光振興を目的とする新税の導入	所管課	観光政策課 関係各課
主な課題	近年、沖縄を訪問する観光客、特に外国人観光客が急増しており、それに伴う受入環境の整備など、対応すべき行政需要が増大しています。 また県民が観光の恩恵を享受し、観光関連事業者の安定した経営を図るには、沖縄観光の平準化やリスク管理など、安定的な集客に向けた取組が求められます。そのため、一定規模の財源を安定的、継続的に確保する必要があります。		
取組内容	観光振興を目的とする新税の導入について、可能な方策を検討し、その実現に向けて取組みます。		
取組効果	新たな自主財源の確保により、観光振興予算の適正な配分が図られ、関連諸施策を安定的、継続的に推進することが可能となります。		
行政運営の変化 (県民の目線)	観光客の受入整備等において応分の受益者負担を検討していくことで、観光関連事業者の経営安定化や地域資源の保全など県民ニーズにも応えた環境整備が図られます。		

■年度ごとの具体的な取組

取組項目	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	2021 (H33)	達成目標
1 新税の導入	導入に向けた 業界との意見 交換					安定的な財源の確保 による観光振興施策の 着実な実施
		導入に向けた調査・検討・整理				
活動指標	意見交換会2回	検討会2回	検討会2回	意見交換会2回・説明会3回	意見交換会2回・説明会6回	

■成果指標

成果指標名	基準値	年度ごとの目標値			
		2018(H30)	2019(H31)	2020(H32)	2021(H33)
1 新税の導入	-				2021(H33)までに新税を導入

【参考】これまでの主な取組

平成22年度から平成25年度にかけて新たな法定外目的税としての入域税、宿泊税又はレンタカー税の導入に向けた調査研究を行った。